



地域とともに歩んだ5月



(音楽大パレード出発前の円陣)

5月は、地域とのつながりの中で、子どもたちが仲間と力を合わせながら活動する姿が多く見られた1か月となりました。

安全について考える学習や、地域の自然にふれる体験活動を通して、子どもたちは自分で考えて行動することや、命のつながりについて学びを深めました。また、児童会活動では、一人ひとりのよさを大切にしながら、みんなでよりよい学校をつくっていかうとする思いが広がっています。

そして、鼓笛隊の活動では、仲間と心を一つにしなが、地域の方々への感謝を込めて演奏する姿が見られました。

地域の皆様に支えられながら、一人一人が成長していることを感じる5月となりました。

心をひとつに響かせて

— 5月23日 観光祭音楽大パレード —

5月23日、5・6年生が「日田川開き観光祭音楽大パレード」に参加しました。

今年の鼓笛隊のテーマは、「心をひとつに～届け感動の音～」です。

子どもたちは、昨年度の6年生から鼓笛を受け継ぎ、約7か月間、この日のために練習を積み重ねてきました。演奏だけでなく、歩く速さや隊列、動きのタイミングまでそろえながら、みんなで一つの演奏をつくり上げようと取り組んできました。昼休みに自主的に集まり、体

育館で行進しながら練習する6年生の姿も見られました。よりよい演奏を目指して、自分たちで声をかけ合いながら取り組む姿に、最高学年としての成長を感じました。

5月12日の公道練習や、15日の校区内パレードでは、多くの保護者や地域の皆様が沿道から温かな拍手や声援を送っていただきました。お仕事の間に沿道まで出て見守り、励ましの声をかけていただいたことは、子どもたちにとって大きな力となっていました。

昨年度は、観光祭音楽大パレードが中止となり、本番の舞台で演奏することができませんでした。今年は、その思いも受け継ぎながら、本番の日を迎えました。

当日は、多くの観光客や地域の皆様が沿道から温かな拍手や声援を送っていただきました。子どもたちは、その声援に励まされながら、最後まで心を一つにして演奏を続け、竹田公園まで歩き切ることができました。

本番を終えた子どもたちの表情には、大きな達成感が感じられました。仲間と音をつなぎ、歩みをそろえながら演奏した経験は、これからの自信や成長につながっていくことと思います。

これまで鼓笛隊を支えてくださった保護者・地域の皆様に、心より感謝申し上げます。



安全な歩き方を考える

— 5月1日 1年生交通安全教室 —

道路の写真を見ながら、「どこを歩けば安全か」「なぜ右側を歩くのか」などについて考え、子ども



たちは自分の考えをしっかりと発表していました。また、模擬の横断歩道を使った体験活動では、「止まる」「運転手さんの顔を見る」「通り過ぎるまで待つ」といった約束を確認しながら、安全な歩き方を学びました。

これから一人で歩く場面も増えていく1年生にとって、自分で考えて安全に行動する力はとても大切です。

命のつながりを学ぶ

— 5月7日 4年生稚鮎の放流体験 —

日田漁業協同組合のご協力のもと、4年生が琴平公民館前の高瀬川で稚鮎の放流体験を行いました。



子どもたちは、元気よく川へ泳ぎ出していく稚鮎の様子に目を輝かせながら、川と命のつながりについて学びました。活動の中では、「鮎は1年で一生を終える魚であること」「きれいな川にはおいしい苔が育つこと」などについて教えていただきました。

実際に放流を体験し、地域の方々の話を聞くことで、自然の大切さや命の循環について実感を伴って考える時間となりました。

みんなでつくる学校へ

— 5月11日 児童会テーマ決定 —

児童会代表委員会が開かれ、今年度の児童会テーマが決定しました。今年度のテーマは、「一人ひとりのよさを大切にして、笑顔あふれる高瀬っ子」です。

4年生以上の代表児童が話し合いに参加し、2・3年生も学級で考えた内容を届ける形で、全校みんなでテーマを考えました。



このテーマには、一人ひとりの考えやよさを大切にしながら、みんなでよりよい学校をつかっていこうという思いが込められています。

地域に見守られて

— 5月13日 杉の子パトロール隊との顔合わせ —

当日は、隈交番のお巡りさんから「大きなあいさつが交わされる地域で



は、泥棒も悪いことをしにくくなる」というお話もしていただきました。

子どもたちも、「おはようございます!」と元気よくあいさつを返していました。地域の方からは、「以前よりもあいさつの声が大きくなった」とのお話もいただき、日々の積み重ねが地域とのつながりにつながっていることを感じました。

未来へ向けて

5月は、仲間と協力しながら活動する中で、子どもたちが自分で考え、行動しようとする姿が多く見られた1か月でした。

6月には、春のオープンスクールや5年生の田植えなど、地域や自然と関わる学習が続いていきます。今年度初めて取り組む「田んぼでの泥遊び」も予定しており、子どもたちにとって、自然に親しみながら学ぶ貴重な機会となりそうです。

今後も、子どもたち一人一人の学びや成長を大切にしながら、地域とともに歩む学校づくりを進めてまいります。